

(別添)

平成28年度 消費者支援功労者表彰等 内閣総理大臣表彰及び内閣府特命担当大臣表彰 被表彰者一覧

1. 内閣総理大臣表彰 5件

(1) 個人(3件)

(敬称略)

氏名	住所	役職	主な活動実績
たかはし のぶこ 高橋 伸子	神奈川県横浜市	生活経済ジャーナリスト 元 フォスター・フォーラム(良質な金融商品を育てる会)代表 元 消費者委員会委員	・消費生活に関するジャーナリストとして、主に金融分野において、消費者被害の未然防止・再発防止に尽力。 ・消費者市民グループ「フォスター・フォーラム(良質な金融商品育てる会)」を立ち上げ金融における消費者問題を啓発。 ・企業の消費者志向経営を後押しすべく、社外取締役や社外監査役として、消費者視点で企業経営をチェックする活動を展開。 ・金融審議会、情報通信審議会、消費者委員会の委員を歴任し、消費者行政の推進に寄与。
のむら とよひろ 野村 豊弘	東京都杉並区	学習院大学名誉教授 弁護士(虎ノ門南法律事務所客員弁護士) 元 消費者教育推進会議会長	・学習院大学及び大学院において契約法を専門とし、助教授、教授、法学部長として後進を育成。 ・法定消費者教育推進会議の初代会長として、「消費者教育の推進に関する基本的な方針」に対する意見の取りまとめに尽力。 ・消費者行政にとどまらず、各種審議会の会長や団体理事長といった要職に任じられ、幅広い分野で活躍。
みむら てるよ 三村 光代	埼玉県川越市	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)最高顧問 特定非営利活動法人埼玉消費者被害をなくす会副理事長	・社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会の設立に参加、初代副会長に就任。 ・消費者トラブル解決のための「トラブルなんでも110番」等を実施・推進。 ・訪問販売法及び特定商取引法の制定・改正に際して消費者代表として尽力。

(2) 団体(2件)

名称	住所	主な活動実績
くまもとけんせいかつきょうどうくみあいれんごうかい 熊本県生活協同組合連合会	熊本県上益城郡益城町	・食の安全や環境問題等幅広いテーマの組合員向け及び会員生協の役職員向け研修会を開催し、県民人口の約2割を占める組合員の知識向上に寄与。 ・地球温暖化防止やリサイクル運動に取り組み、約36万人いる組合員のマイバック持参率は90%と環境問題に関する県民意識の向上に貢献。
ちばけんしょうひせいかつそうだんいん かい 千葉県消費生活相談員の会	千葉県松戸市	・千葉県の「消費生活の安定及び向上に向けた県民提案事業」に平成22年度から応募・受託。若者向け消費者教育教材「オトナ社会へのパスポート」及び指導者向け手引書を作成し、県内高校での授業を展開。 ・この教材は、平成23年度公益財団法人消費者教育支援センターの消費者教育教材資料表彰「優秀賞」を受賞。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

2. 内閣府特命担当大臣表彰 16件

(1) 個人(11件)

(敬称略)

氏名	住所	役職	主な活動実績
あおやま りえこ 青山 理恵子	東京都中野区	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)代表理事・副会長	<ul style="list-style-type: none"> 埼玉県消費生活支援センター相談員を20年務める。 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS)代表理事として相談情報の分析、政策提言、様々な国の審議会での発言を行う。 消費生活相談員資格試験制度の確立に尽力。
いしがき なおみ 石垣 直美	宮城県登米市	宮城県消費生活専門相談員	<ul style="list-style-type: none"> 宮城県の消費生活相談員として25年間東北地域の相談・啓発業務に従事。 消費者への的確な指導や助言、また、あっせん等による問題解決により、消費者救済に貢献。 寸劇の活用や消費者問題の変化に即したテーマの設定など創意工夫を凝らした講座を実施し、様々な層に向けた啓発活動を実施。
うちやま ひろこ 内山 裕子	宮城県塩竈市	元 塩竈市消費生活相談員	<ul style="list-style-type: none"> 塩竈市消費生活相談員として消費者被害の予防や被害拡大防止に尽力。 宮城県市町村消費生活相談員連絡協議会会長として、後進の指導・育成に貢献。 出前講座による消費者教育の啓発・普及を継続的に実施。 市民から寄せられた相談を基に啓発リーフレットを発行。
かとう たかこ 加藤 貴子	三重県三重郡川越町	消費生活専門相談員 元 社団法人全国消費生活相談員協会中部支部長	<ul style="list-style-type: none"> 地域の消費生活相談窓口の巡回訪問を行うとともに、未設置の地方公共団体に消費生活センター設置の必要性を提起。 独立行政法人国民生活センター紛争解決委員会の特別委員として、重要消費者紛争解決のために尽力。 社団法人全国消費生活相談員協会中部支部副支部長、支部長を歴任。相談員養成講座や事業者間の交流会を通して支部活動の活性化を図る。
こいかわ みか 鯉川 美加	佐賀県佐賀市	武雄市消費生活センター相談員 佐賀県金融広報アドバイザー	<ul style="list-style-type: none"> 市町に寄せられた解決困難案件に関する相談を県センターへ移送できることを内容とする条例の制定に貢献。 佐賀県内全域の市町で働き掛けを行ったことから、全国に先駆けて県内全市町への専門相談員配置を実現。 消費者教育・消費者啓発に積極的に関わり、平成24年度「金融知識普及功労者表彰」を受賞。
しおほら つなえ 塩原 紘榮	富山県中新川郡舟橋村	富山短期大学名誉教授 富山県消費者協会顧問	<ul style="list-style-type: none"> 昭和42年から消費者問題に関わり、富山県消費者協会の副会長、会長として消費者教育・啓発活動に努める。 全県的なレジ袋削減の取組の推進・定着に尽力。 富山県消費生活審議会の学識者及び消費者代表委員として消費者行政の推進に寄与するとともに、地方消費者グループ・フォーラムのコーディネーターを務める。
しまだ かずお 島田 和夫	東京都江戸川区	東京経済大学名誉教授	<ul style="list-style-type: none"> 国分寺市消費生活条例の制定(平成22年公布)に検討委員会委員長として貢献。 国分寺市消費生活審議会会長として意見書をまとめ、国分寺市と東京経済大学との共催、東京都消費生活総合センター後援の「市民のための契約法講座」開催実現に貢献。 地域における消費者向け講座などの講師として活躍。
すこ くにこ 須古 邦子	東京都港区	森永製菓株式会社コーポレートコミュニケーション部広報グループ史料室 元 日本ヒープ協議会会長	<ul style="list-style-type: none"> 森永製菓の消費者部門で「お客様の声委員会」の設置に貢献。 「菓子育」を提唱し、子供たちに菓子の知識を啓発する活動に従事。 公共の博物館との連携による菓子産業史の公開、啓発を実現。 東京都消費生活対策審議会委員として、消費者の自立支援に向けた施策案作りに尽力。
すずき はるよ 鈴木 春代	神奈川県藤沢市	消費生活専門相談員	<ul style="list-style-type: none"> 長年にわたり消費生活相談員として相談業務、啓発活動を展開。 独立行政法人国民生活センターの紛争解決委員特別委員として案件処理に関わるほか、巡回相談等により後進を指導。東京都商品安全対策協議会委員としては、各種商品の安全性評価に貢献。 各種団体での活動を通じ、地方消費者行政の活性化に尽力。
なかのこ れいこ 中野子 礼子	東京都世田谷区	江東区消費者相談員	<ul style="list-style-type: none"> 公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会(当時)で週末相談を担当。 同協会の消費生活相談員養成講座の立ち上げに参加し、自身も講師を務め、多くの人材育成に貢献。 平成25年、事故の多い子供服の付属品のJIS化を実現。
まつおか としひで 松岡 俊秀	熊本県熊本市	NPO法人消費者支援ネットくまもと副理事長	<ul style="list-style-type: none"> 熊本県消費生活センター次長、所長を歴任し、相談員の増員を実現して、県消費者行政の基礎を固めた。 県内で弁護士や消費者団体、生協等が一堂に集う消費者団体「NPO法人消費者支援ネットくまもと」を設立し、適格消費者団体としての認定に貢献。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。

(2) 団体(5件)

(敬称略)

名称	住所	主な活動実績
いばらきけんちいきじよせいだんたいれんらくかい 茨城県地域女性団体連絡会	茨城県水戸市	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災の被災者1,779人を招待してチャリティーコンサートを開催したほか、被災地への生活物資の支援を実施。 平成27年の常総市水害では、2週間の炊き出しを行い、511名がボランティア参加、多い時で4,600食を被災者に配った。 食の講座や地元の食材を使った料理教室等を行い食育にも注力。
いわみざわしよひしやきよかい 岩見沢消費者協会	北海道岩見沢市	<ul style="list-style-type: none"> 岩見沢市消費者センターの運営を受託し、消費者相談、苦情処理のあっせんを実施。 市内の企業や団体が出展する「消費生活展」を44年継続して開催するなど安全・安心な消費生活の普及・啓発を行う。 「消費者講座」「出前講座」などを実施し、消費者教育の振興に大きく寄与。
とくていひえいりかつどうほうじんしよひしよ 特定非営利活動法人消費者ネットおかやま	岡山県岡山市	<ul style="list-style-type: none"> 相談会を開催し、事業者への要望活動や是正活動を実施。 平成23年度から、岡山県が実施する「消費者被害撲滅キャンペーン」に参加。また、消費者被害防止のため、講演会といった啓発事業を実施。 平成24年度から、「消費生活サポーター講座」事業を岡山県から受託し、消費生活サポーターの養成に貢献。 各種消費者問題について、パブリックコメント手続等を通じて積極的に意見を表明。平成27年、適格消費者団体に認定。
せいふていきつず Safety Kids いずみ	神奈川県横浜市	<ul style="list-style-type: none"> 普及の難しい幼児期の子供本人を対象として、子供自身で事故を回避できる力が身に付くことを目指し、カレンダーや紙芝居といった親しみやすいオリジナルの教材の制作や安全講座を実施。 保護者向けにワークショップを開催したり、アクシデント事例を企業・行政・学会などに情報提供したりするなど、事故の再発防止に貢献。
とやまけんせいいかつしよどうくみあいれんごうかい 富山県生活協同組合連合会	富山県富山市	<ul style="list-style-type: none"> 他団体と協力し、消費者被害、特に高齢者被害の未然防止や地域包括ケアシステムの構築に尽力。 「富山県食品安全行政推進意見交換会」を毎年開催し、意見交換を実施。 東日本大震災後に福島県の小学生の受け入れを実施。

(備考) 記載内容は原則として推薦時点のものである。